

## 本庁舎敷地跡地等の概要について

## 1 対象地の概要について

## 位置・規模、法規制等

## (1) 事業対象地及び周辺施設の概要

所在地	厚木市中町三丁目 17 番 17 号	敷地面積	8,686.19 m <sup>2</sup>	
既存建物の概要	構造	鉄筋コンクリート造	階数	地上 5 階 地下 2 階
	竣工年月	昭和 46 (1971) 年 1 月	築年数	築 52 年 (R5.4 時点)
	延床面積	9,016 m <sup>2</sup>	耐震性能	免震構造
	大規模改修履歴	免震改修 (平成 16 (2004) 年度)		
地域地区	都市計画区域	市街化区域	用途地域	商業地域
	建ぺい率/容積率	80/500	防火・準防火地域	防火地域
	その他	駐車場整備地区、本厚木駅北地区地区計画		
現況	築 52 年が経過し、建物の劣化が進行している。			
接道状況	北側	県道 603 号	東側	市道 A-272 号線
	南側	市道 A-273 号線	西側	市道 A-271 号線
周辺施設 (参考)	厚木中央公園	19,416.79 m <sup>2</sup>	公衆便所あり (58 m <sup>2</sup> )	
	厚木中央公園地下駐車場	地下 2 階	収容台数 500 台	
	大手公園	998 m <sup>2</sup>	公衆便所あり (10.08 m <sup>2</sup> )	

## (2) 位置図 (都市計画図)



## 2 関連計画等における位置付け

### 中心市街地／本庁舎敷地周辺等の位置付け

#### (1) 第10次厚木市総合計画 地区別プラン（厚木北地区）

- 私たちの目指すまちの姿  
「文化や歴史を継承し、中心市街地としての活気に満ちた安心で安全に暮らせるまち 厚木北」

#### (2) 厚木市複合施設等整備基本計画／厚木市公共施設個別施設計画

##### ■ 厚木市複合施設等整備基本計画

「現本庁舎敷地は、中心市街地の数少ない一団の市有地であることから、市庁舎の移転後は、本市のまちづくりの課題解決に寄与する活用方法について検討する必要があります。中心市街地の回遊性の向上、中央公園地下駐車場等の既存インフラの有効活用、コンパクト・プラス・ネットワークの形成促進、安心・安全の強化等のまちづくりを推進するため、市庁舎の移転、現本庁舎の解体後に、消防施設や文化施設などの公共施設の移転先としての活用を検討します。」

##### ■ 厚木市公共施設個別施設計画

「現本庁舎敷地の跡地利用は、市庁舎の機能を複合施設へ移転後、消防施設や文化施設等の公共施設の移転先としての活用を検討します。」

#### (3) 厚木市都市計画マスタープラン

##### ● 分野別方針－市街地整備の方針（抜粋）

- ・「本厚木駅周辺は、商業、業務、文化施設等高度な都市機能が集積し、県央都市圏域の広域拠点として、また都市中心拠点としてふさわしい地区とします。」
- ・「本厚木駅周辺では、道路などの公共空間を車中心から人中心の空間へと転換し、市民や本市を訪れる人々が集い・憩い・多様な活動が繰り広げられる、居心地がよく、歩きたくなる中心市街地を形成します。」
- ・「公共建築物の移転や統廃合により生じる一団の市有地は、公共建築物の移転先の候補地として検討するほか、また、歩行者の回遊性やにぎわいが向上する土地利用を検討します。」

#### (4) 厚木市コンパクト・プラス・ネットワーク推進計画

##### ● 本厚木駅周辺の都市機能誘導区域



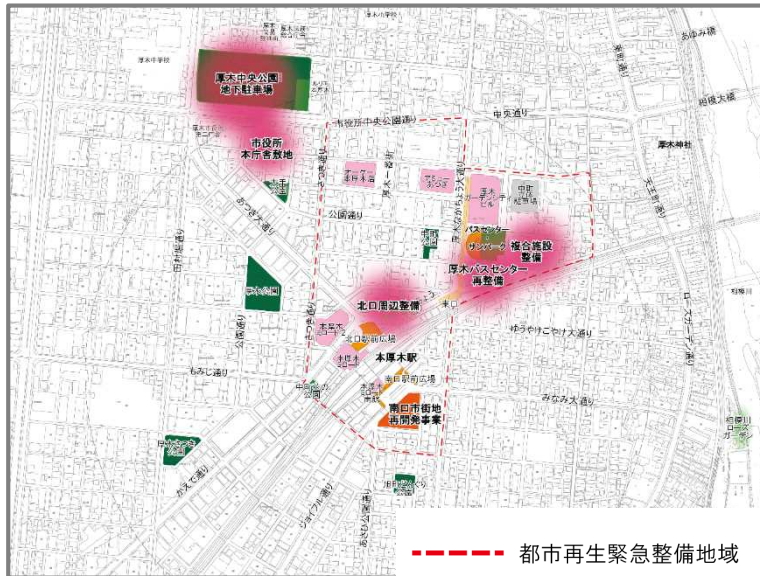
本厚木駅から徒歩圏（半径 800m）におおむね収まるように設定

##### ■ 各区域において維持・誘導する施設

誘導区域	分類	誘導施設の設定	維持	誘導	
本厚木駅周辺 (都市中心拠点)	行政機能	市庁舎	○	—	
	介護福祉機能	保健福祉センター	○	—	
	医療機能	地域医療支援病院	○	—	
	商業機能	大規模小売店舗（3,000㎡以上）	○	○	
	子育て機能	子育て支援センター	○	—	
	教育・文化機能		図書館	○	—
			科学館	○	—
			市民交流施設	○	—
			市民ホール	—	○
			大学・短期大学・専門学校・専修学校 (サテライトキャンパスを含む。)	○	○

## (5) 本厚木駅周辺歩いて楽しいまちづくり推進計画

### ● 本厚木周辺のまちづくりの動向



本厚木駅東口周辺では、複合施設（図書館、（仮称）未来館、市庁舎等）の整備や厚木バスセンターの再整備、北口周辺では民間ビル更新と一体的な駅前広場の再整備、更には厚木中央公園の再整備などの検討が本格化しています。

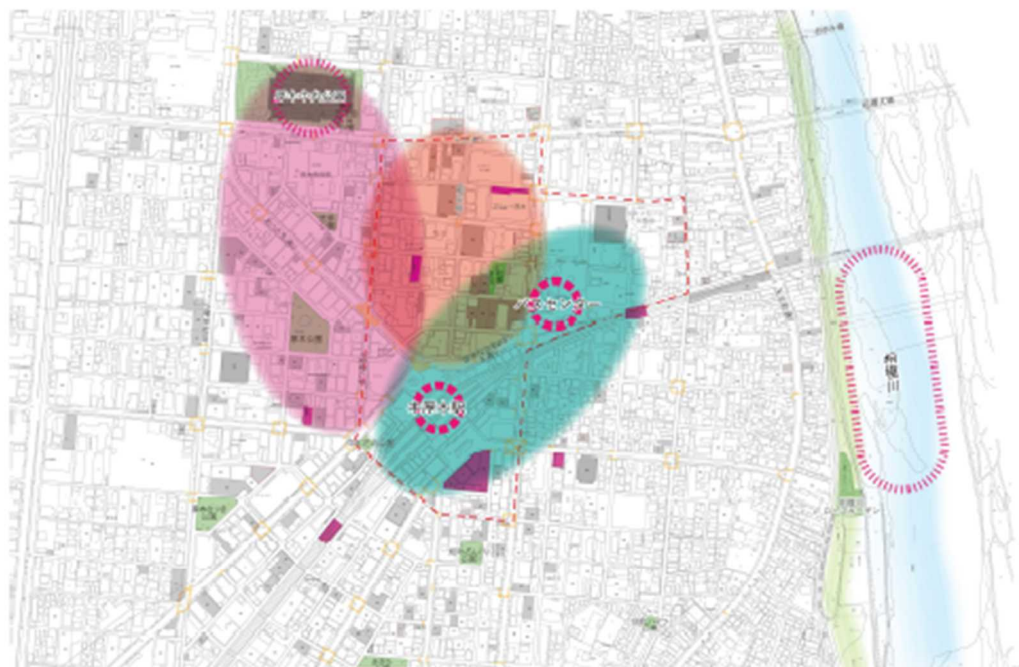
### ● 目指すまちの姿のイメージ



様々な交通手段の結節点となる本厚木駅と厚木バスセンターは、まちなかを歩ききっかけとなる重要な拠点です。それらと厚木一番街を始めとする商業施設や公共空間を結ぶ歩行者動線の充実、更には通勤や通学、移動の途中などにもつい立ち寄りたくなる仕掛けなどによって、乗換動線だけでない豊かな日常の光景が点在する歩いて楽しいまちを目指します。



● エリア別の目指すまちの姿



- |                     |                     |
|---------------------|---------------------|
| ■ 駐車場（公営及びコインパーキング） | ■ ヒトとコの交流の場         |
| ■ 駐輪場（収容台数 500 台以上） | ■ 歩きながらまちを楽しむにぎわいの場 |
| --- 都市再生緊急整備地域      | ■ みんなで使い・育む緑と暮らしの場  |